

科目名	専門知と多様な視点（総合系《神戸大学研究最前線》）
開講区分	第1・2クォーター
実施方法	オンデマンド
担当教員	鶴田 宏樹
授業のテーマ	神戸大学は、人文・人間科学系、社会科学系、自然科学系、生命医学系諸分野における強みを社会に活かし、「知と人を創る異分野共創型研究教育グローバル拠点」としての伝統を持つ。その伝統の中で学生の皆さんは、知的活動や創造力によって真理を探究する基礎科学研究あるいは、地域社会と共創した応用科学研究に従事していただく。自らの学術分野を理解するためには、同じ分野の先人である研究者が持つ興味関心から研究分野特有の視点を身につけることが大切である。また、複雑な社会の問題を解決するために必要となる知識を獲得して活用するためには、自分の専門ではない研究者の視点をも理解することで、自らの「視座」を高めることが重要である。本講義では、様々な研究分野を牽引する研究者の興味・関心、観ているもの、そして将来への期待を知ることによってそれぞれの視点・視座を感じてもらいます。それにより、学生さん自らの視点・視座が高まるきっかけになることを期待します。
授業の到達目標	神戸大学の卓越研究者の研究への姿勢や成果を垣間見ることによって、研究者が如何にして自らの興味・関心・期待から課題を設定し、様々な知識を組み合わせ結果を生み出し、そして学术界・社会に満足をもたらすインパクトを与えているかを考えます。V.Schoolが提唱する「価値創造スクエア」に基づいて、如何にして学術的な価値が生まれてくるかを学びます。
授業の概要と計画	本授業は、オンデマンド動画の視聴とBEEF+へのレポート提出で構成されています。BEEF+に記載されている以下の研究分野を牽引する講師（研究者）の動画を視聴し、レポートを提出してもらいます。講師については以下になります（2025年3月時点） ○映画学：板倉 史明 先生（国際文化学研究科） ○国際保健学・公衆衛生学：中澤 港 先生（保健学研究科/国際協力研究科） ○農学：石井 弘明 先生（農学研究科） ○物理学：西野 友年 先生（理学研究科） ○経営学：原 泰史 先生（経営学研究科） ○医学：大路 剛 先生（都市安全研究センター/医学研究科） ○自然共生システム：清野 美恵子 先生（人間発達環境学研究科） ○工学：寺田 努 先生（工学研究科） ○空間経済学：浜口 伸明 先生（経済経営研究所/経済学研究科/国際協力研究科） ○システム情報学：滝口 哲也 先生（都市安全研究センター/システム情報学研究科） ○法学：高橋 裕 先生（法学研究科） ○ウイルス学：松尾 栄子 先生（農学研究科）
評価方法	BEEF+にあるオンデマンド動画のうち、8つ以上（8人以上の講師）の動画を視聴し、BEEF+に指定した課題（レポート）を提出する。その内容を評価する。
評価基準	8人以上の講師の動画視聴とレポートにおける記述の明瞭さと論理性、ストーリー性を評価する。

履修上の注意	<p>学部生で教養科目としての単位認定を希望する場合は、履修登録期間中に履修登録を行ったうえで、V.SchoolHPから受講登録を行ってください。教養科目としての単位認定が不要で、V.Schoolとしての受講認定のみを希望する場合はV.SchoolHPから受講登録を行ってください。大学院生の場合は、V.SchoolHPからの受講登録を行ってください。</p> <p>提供されるオンデマンド動画は最初から最後まで視聴してください。動画中には講師の研究に対する姿勢や興味関心などの主観的な側面と研究内容という客観的な側面があります。それぞれの動画をすべて視聴することではじめて、質の高いレポートを作成することができます。講義の中で興味を持った事柄について、自分なりに好奇心を持って調べ、周囲と議論するようにしてください。</p>
事前・事後学修	<p>BEEF+に逐次情報を掲載します。別途、オフィスアワーとして動画内容についての質疑や議論の時間を設けます。積極的に活用してください。</p>
学生へのメッセージ	<p>自分が専攻する専門分野以外の研究、研究者に触れることによって、みなさんの視点が大きく広がります。できるだけ多くの動画を視聴してみてください。それぞれの講師の視点・視座を理解することは、巡り巡ってみなさんの専門分野での学びに繋がります。BEEF+に記載するオフィスアワーについての情報も逐次確認してください。動画だけでなくリアルな場（オンライン・対面）での議論でさらに視野が広がります。本授業はオンデマンド型なので定員はありません。</p>